



腹赤小学校

ぼくたちも守るよ 火の用心

1/11出初め式

12月定例会

舟券売場進出に同意

補正予算

一般質問

不況対策を問う

町長四選不出馬を表明

委員会活動

追跡レポート

傍聴席から一言

2  
3

4

5  
7

8

9

10  
11

12

  
**潮さい**  
 NAGASU 議会だより

2009. 2月発行 No.96  
 (平成21年)

# 場外舟券売場

# 進出同意

## 進出反対の請願に対して

## 賛成・反対同数により議長採決で不採択

平成20年第4回定例会は12月11日開会し15日まで開かれた。

町長提出議案は専決処分承認、条例の一部改正4件、補正予算4件、人事案件などあり、慎重審議において全議案可決された。一般質問には5人が町長の考え方を質した。

### 請願第2号

#### 場外舟券売り場（ボートピア長洲）の進出 計画中止を求める請願書

請願者 長洲町「子どもの未来を守る」  
保護者有志の会代表 竹川 健悟

#### 【請願趣旨】

日頃より子どもたちの健全育成に格別なご理解とご協力を賜り誠に有りと感謝申し上げます。さて私たちのまわりの長洲町に、長洲町平原区449番地1、パチンコ店「リバープール」跡地に場外舟券売場進出の協定が結ばれようとしており、大変遺憾に思っています。

以前にも長洲町に似たようなギャンブル場の進出計画が持ち上がりましたが、その度に私たちは子ども達への影響を一番に考え反対を参りました。今回の事案に対し私たちがとしましては、この町

にこれ以上のギャンブル場の進出は断固として反対であります。青少年を取り巻く問題をみても、犯罪の誘発、交通事故の増加、ギャンブルの依存者の増加による金銭トラブルや家庭崩壊などその影響は計り知れません。私たちに、この町の子ども達が健全に育つ環境作りをしていく使命があり、たとえ一人でも悲しむ子ども達を増やすわけにもいかないのです。どうか長洲町議会におかれましては、場外舟券売場進出計画に反対をし、中止して頂きますようお願い申し上げます。

### 賛成討論

市原 一廣 議員

町が協定を結ぼうとしている場外舟券売場は公営とはいえギャンブル場に変わりは無く、住民生活への影響は計りしれない。青少年を取り巻く問題だけを見ても、犯罪の誘発、交通事故の増加、ギャンブル依存症の増加、ギャンブルの依存者から自己破産へと人々を増加させる。このような金銭トラブルや家庭崩壊などの犠牲になるのは子どもたちなのだ。計画されている場所は玉名市方面からの玄関口であり、企業誘致や道の駅など誰もが喜ぶ施設の実現に向け知恵を出し合うべきであり、将来に禍根を残すような施設はいらない。以

### 反対討論

福永 栄助 議員

犯罪の誘発については数年前、腹赤地区に進出した遊技場があるが朝夕その横を通学している子どもたちに犯罪被害の報告はない。交通安全の増加については、交通量は企業誘致によっても多くなり経済活動が活発なところは、おのずと増えてくる。ギャンブルによる金銭トラブルや家庭崩壊というがギャンブルは自己規制、自己責任で楽しむべきもの。この施設を第三次産業と考へ地域活性化、経済波及、その他諸々のことを考へて地元の方々も総会で同意されている。以上の理由で請願に反対する。

### 賛成討論

樋口エミ子 議員

ボートピア進出には県内でも多くの町が建設を阻止した。ボートピア建設によって町の将来を長い期間で考えれば、町の生活環境や青少年の健全育成において支障をきたしてくと考へる。私は、まちづくりと財政健全化は、歳出を見直し、ボートピアをあてにしない歳入増の確保の努力こそ本来の姿勢と考へる。町は、「子どもたちの未来を守り、誇りと希望が持てる安心で安全なまちづくりを推進する」と謳っている。子どもたちに希望が持てるまちづくりを約束するために、請願に賛成する。

### 反対討論

上野 弓雄 議員

計画されている場外舟券売場の現況は建物が空家で駐車場跡は草が生い茂り、放置していると建物火災や犯罪の巢にならないか地元住民は心配している。舟券売場が設置されると町はメリットとして、舟券発売目標金額の1%約3千万円が環境整備協力費として町の収入になるほか法人町民税・固定資産税も入り、財源に苦慮している町にとつては貴重な財源となる。また20数名の雇用も見込まれ、地元経済にも波及効果が期待されると同時に町の活性化にもなると思いい地元住民の要望を尊重して反対するものである。

### 賛成討論

川本 幸昭 議員

この舟券売場（ボートピア長洲）の進出は長洲町の将来計画、いわゆる町づくりにとつ

### 請願第1号

#### 後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出に関する請願書

請願者 荒尾・玉名社会保険推進協議会  
会長 佐野 恒雄

### 賛成討論

川本 幸昭 議員

この制度は今年の4月から実施されているが実施前から問題点が指摘されていた。実施後も数々の手直しが行われている。高齢者を年齢で前期と後期に分ける医療制度は直ちに中止・撤回すべきというこの請願は当然である。年金天引きなどで国民年金の人はたいへんな状況であり年金引きでない普通徴収の人は7ヶ月間で滞納者が増えて来年度からは資格証明書が発行される可能性がある。私はこの医療制度の中止・撤回を求める請

### 反対討論

浦邊 朝章 議員

後期高齢者制度は、75歳以上の高齢者を対象に老人保健制度に代わって新たにできた制度であり高齢化社会が進展するなか、医療費の増大は避けられず、保険の財政運営を圧迫する要因でもある。現役世代と高齢者世代の負担を明確化し、公平で分かりやすい制度とするために創設されたものである。政府も一部制度の不

### 一般会計補正予算の専決処分の承認

(内容)

健康福祉センターの入浴施設改修工事、小浴場の機械室、貯湯タンク交換取替え、塩素注入装置の交換、修繕。

全員賛成原案可決



改修中の健康福祉センター

一般質問

# 町政を問う

池上 満則 議員	1. 観光行政について 2. 安全安心行政について 3. 安心安全イメージアップ行政について	樋口エミ子 議員	1. 未来館運営を今後町はどのようにとらえているか
川本 幸昭 議員	1. 不況対策について 2. 住宅政策について 3. 教育問題について	宮本哲太郎 議員	1. 救急医療の危機について 2. 無保険の子供について 3. ロアツソ支援の一千万円の出資について
浦邊 朝章 議員	1. 行財政計画の見直しはないか 2. ふるさと納税の成果は		

## 平成20年度 一般会計補正予算

# 4264万円を追加し歳入歳出をそれぞれ総額54億104万円に

### 一般会計補正予算

〈主な質疑〉

**問** 学校の耐震診断調査委託料は、なぜ繰越明許費になっているのか。

**答** 耐震診断は、調査と審査に約6ヶ月を要し、国も県も推進しており件数が急増し、完了に伴う支出ができないと判断したため。

**※繰越明許費とは**  
経費の性質や予算成立後のなんらかの理由で、その年度内に支出を終わらない見込があるものについて、議会の議決を得て翌年度に限り繰り越しして使用できるようにする予算をいいます。

**問** 都市計画道路の町の債の増額の理由は、総事業費と町の負担率開通はいつか。

**答** 増額は補償交渉が進んだため。事業費は約18億、負担は10%で開通は平成23年を予定している。



買収済の道路用地（新山区）



耐震調査予定の六栄小学校

**問** 知事が6月議会で「歴史回廊くまもと観光立県」構想を宣言された。この構想となる観光資源を発掘し、歴史回廊の一部となり、活性化の一端の手段としてはどうか。

**答** 町内の歴史文化遺産が構想に添うか検討する。またテーマ性やストーリー性などで近隣市町と連携して取り組む必要がある。

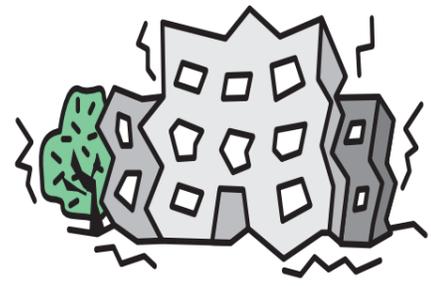
**問** いつどこかで起きる地震被害を軽くするため、建物の耐震改修促進計画を県計画に準じて作成し公表することになっているか。

**答** 法律は「計画を定めるように努めるものとす」となっている。関係機関の助言を得て作成に努力する。



池上 満則議員

### 建物の耐震改修促進計画は



耐震補強を…

**問** 何に向かって努力するのか分からない。この計画の内容は安全安心な町づくりには、大変重要な事ばかり。作成費用の国の補助金はないか。

**答** 20年度までは事業費の1/2補助金、21年度は補助金なし。

**問** 計画の対象となるのは昭和56年5月31日以前建築の建物と

**答** 把握していない。なっている。この建物は何戸あるのか。

**問** ミニボードピア長洲の売上金の1%が町に交付されるが、あちこちで建設を断つて長洲に決まった。1%を引上げる交渉をすべきと考えるが。

**答** 競艇業界も売上げは厳しいとのこと。やむなく1%を受入れた。

**問** 建物の名前「ミニボードピア長洲」を別の言葉に変えてはどうか。

**答** 検討したい。

**問** 長洲・岱明線で子どもたちが通学しているのに途中までしか歩道がない、予算措置を。

**答** 通学路に歩道の設置は町の基本姿勢であり、財政状況を見ながら検討したい。

**全員賛成 可決**

**後期高齢者医療特別会計補正予算**

**〔内容〕**  
歳入歳出それぞれ199万円を追加し、総額1億9228万円とする。

**全員賛成 可決**

**公共下水道特別会計補正予算**

**〔内容〕**  
起債の借入先の名称変更に伴うもので、歳入歳出は変更なし。

**全員賛成 可決**

**浄化槽施設整備事業特別会計補正予算**

**〔内容〕**  
起債の借入先の名称変更に伴うもので、歳入歳出は変更なし。

**全員賛成 可決**

**条例改正**

入歳出は変更なし。

**全員賛成 可決**

**長洲町国民健康保険条例の一部改正について**

**〔内容〕**  
ふるさと納税制度の実施に伴う改正。

**全員賛成 可決**

**長洲町保育所条例の一部改正について**

**〔内容〕**  
長洲町保育の実施に関する条例の制定に伴う改正。

**全員賛成 可決**

**長洲町国民健康保険条例の一部改正について**

**〔提案理由〕**  
産科医療補償制度の開始に伴い、出産育児一時金を改定するもの。

**現行 35万円が改定 38万円に**

平成21年1月1日から実施。

**全員賛成 可決**



川本 幸昭議員

### 雇用対策 町内企業の実態は!!

〈雇用対策について〉

**問** 急激なるリストラ、人員整理、特に非正規労働者の契約解除等が毎日のように報道されている。自動車や電機に限らず、あらゆる産業に広がっている。非正規労働者は過酷な冷遇のもとで働いている、その労働者を雇用の調整弁としてこの師走に放り出す実態は、あまりにむごい状況である。

**答** 派遣労働者の10%が入っているなら追い出されるという問題に町はどのように対応しようとしているのか。

**問** 派遣労働者の10%が職を失う、寮に入っているなら追い出されるという問題に町はどのように対応しようとしているのか。

**答** 派遣労働者等が雇用の場を失うことがないように、当然町としても会社に要望していきたい。

**問** 地元の中小・商店への支援策について

**答** 町内の主な企業は状況は、日立造船関係は非正規労働者の解雇はない。他の製造業一社だけ派遣労働者の10%程度、12月をもって契約解除を予定している。



商店への支援策は

浦邊 朝章議員



### 住民の生活と 景気・福祉対策は

国は、平成21年度予算編成の基本方針を見直し、社会保障の抑制と公共事業の削減を見直し、「国民生活と日本経済を守ることを最優先する」と表明した。当町でも住民の生活を守るため、景気対策・福祉対策に力をいれるべきでは。

**問** 国は、平成21年度予算編成の基本方針を見直し、社会保障の抑制と公共事業の削減を見直し、「国民生活と日本経済を守ることを最優先する」と表明した。当町でも住民の生活を守るため、景気対策・福祉対策に力をいれるべきでは。

**答** 早期財政健全化が急務。改革の手を緩めることなく財政健全化に取り組み。

**問** 21年、22年度と町税歳入の減少が見込まれているが、今回の金融危機における企業の業績悪化は見込まれているのか。日立造船の吸収合併は町へ事前通知はなかったか。また企業立地優遇制度による課税免除措置や

**答** 早期財政健全化が急務。改革の手を緩めることなく財政健全化に取り組み。



合併予定の企業

奨励金制度はどうなるか。

**答** 因は法人町民税の落ち込みである。金融不安による影響については把握が難しいが、今後状況に応じて見直していく。日立造船D&Eからの説明は報道発表の前日であった。課税免除措置や奨励金に関する影響はない。

**問** 町税減収が大きくなっても、下水道特別会計への一般会計からの繰入金は予定どおり進めるか。

**答** 計画どおり下水道の赤字を解消していく。平成26年度に赤字の許可を得ている。時期を延長することは難しい。

**問** 本年から始まった「ふるさと納税制度」への寄付件数及びPR方法は。

**答** 現在4件、29万5千円の寄付申込があった。PRはホームページとパンフレットを配布している。



樋口エミ子議員

### 文化ホールの 利用促進及び 美化状況は!!

**問** 文化活動の拠点の場、未来館運営、現状と今後の利用促進に

**答** 本年から緊急行財政行動計画により、文化ホールは月、火、水曜日は休館し、そのほかの施設は日曜日休館とし、委託業者3名と町職員2名で運営している。今後ホールの利用増を図るための新規利用者及び固定利用者の確保を行っていく。

**問** ホールが週3日間休館になり、町内、近隣の市町からの利便性に欠くことはなかったか。

**答** 文化ホールの稼働率は19年度が42.3%、20年度54.3%で約12%の増になっている、利用回数は19年

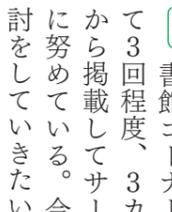
度64回、本年は67回で3件増になっている。

**問** 年間自主事業でコンサート、演劇、映画上映が行われ、実行委員の熱意、情熱的な取り組みには感謝する。しかしながらチケットの売れ行きがよくないものもある。年間の事業、講演スケジュールを1枚のカレンダーとして、保存版で出

**答** 広報に未来館、図書館コーナーとして3回程度、3カ月前から掲載してサービスに努めている。今後検討をしていきたい。

**問** 公共施設でのトイレの顔をみればその町の顔がわかる。というわいている。館内のトイレ・洗面台が汚い。充分に清掃できていない。委託業者へのチェックはできているのか。

**答** 清掃は職員等に対して、業者へは委託していない。



宮本 哲太郎議員

### 救急搬送のしくみと 取組みは!!

**問** この秋、妊婦の救急搬送をめぐり悲劇が東京で発生した。東京だけでなく地方都市でも同じことがあると考える。これにかかわるシンポジウムが熊本であった。一救急医療とは医療側と患者側の互いに顔が見える関係であり、それを築くために医療と町民が危機の状況を共有する必要はある。とあった。町はどうやって築こうとするのか。

**答** 搬送体制について有明地域保健医療計画では周産期に異状があつた時には医療機関がないため地域周産期母子センターである熊本赤十字病院、福田病院、熊本市市民病院への搬送が必要となる。

**問** 搬送体制は救急自動車12台のうち高規格救急自動車2台、救急隊員159名、救急隊員28名体制で搬送を行っている。今後、高規格自動車の更なる配備や救急救命士の増員を進め救急体制の強化に取り組む。

**問** 周産期母子センターはいずれも熊本

**答** 二次は荒尾市民病院、公立玉名中央病院、和水町々立病院が体制を整えている。三次は救急救命センターとして登録されている熊大病院、赤十字病院それに済生会病院等へ三次救急として搬送することになっている。



みな知ってる?未来館スケジュール



待機中の救急車

# 委員会活動報告

## 町長四選不出馬を表明

今定例会、議員の一般質問の中で、橋本町長は4月に  
行われる町長選挙に出馬しないと表明

財政債権団体を回避しよう、昨年から緊急行財政行動計画を作成し、20年度から取り組ませていただきました。議員の皆さん、町民の皆さん方には、大変御苦労をおかけしました。お蔭で20年度も計画どおりに達成できそうに安堵しております。これからのまちづくりも財政計画どおりに進めていかなければなら



橋本町長

らないと思っております。私の進退についての質問ですが、平成9年に皆さんから負託を受け町政を預らせていただきました。以来、住民参加のまちづくり、特に一区一創運動や校区まちづくり運動を通して、地域連携を深める運動を取り組んできました。それぞれの区におきましても、ふれあい地区社協を積極的に立ち上げていただき、住民主体のまちづくりを定着してきたと思います。また福祉や企業誘致、環境問題、地場産業への支援など悔いのない仕事ができたと思っています。特に、長洲町の将来のため、未来の子どもたちを守るために行財政改革を推進してきましたが、住民の皆さんと、議員の皆さんの理解と御支援を得ながら、財政再建の道筋もできたと思っています。そこで、これを機に来年の町長選挙には出馬をしないという決意をいたしました。まだ残された任期をしっかりと町民の皆さんのために頑張っていきたいと思っております。

## 固定資産評価審査委員を再任

任期満了（平成20年12月25日）となる固定資産評価審査委員会委員に山口公造さんを再任することに同意した。



氏名 山口 公造 さん  
(葛輪区)

## 人権擁護委員の推薦

前任者の任期満了（平成21年3月31日）により、後任委員に浦田明子さんを新任した。



氏名 浦田 明子 さん  
(平原区)

## 議会改革並びに行財政改革推進調査特別委員会

委員長 上野 弓雄

特別委員会は平成20年10月7日、緊急行財政改革プランを策定し積極的行財政改革に取り組んでいる埼玉県東部に位置する菖蒲町を訪問、現地に視察研修をした。

菖蒲町は平坦な地形で武蔵野の自然と気候に恵まれ、米・果樹・野菜の栽培に適し特産の梨・イチゴの生産は県下でトップクラスを誇り、広々とした田園が続く緑あふれる町である。

研修では菖蒲町の緊急行財政改革プランについて、政策課長の説明後、質疑応答及び意見交換を行った。

今回の研修において、菖蒲町が町民に情報を公開し町長を先頭に議会・職員が一体となり行財政改革に真摯に取り組んでいることを強く感じ



## 総務保健福祉常任委員会

委員長 宮本哲太郎

昨年9月、浴室内でレジオネラ菌が検出され、現在浴室が閉鎖となっている健康福祉センターを12月15日に委員会で視察を行った。

担当課の説明では、貯湯タンク等を交換する必要があるが機械室には配管や機器が設置されており、タンクを交換することは無理であるため違う場所に設置をする。

またタイルの張替え、緑石の取替え、浴槽の段差調整など浴槽内の改善も同時に行うと説明があった。

なお、工期は2月中旬までで、3月1日から再開する計画になっている。



## 議会広報調査特別委員会

委員長 浦邊 朝章

平成20年11月5日、市町村自治会館で町村議会広報研修会が開催された。その席で第9回熊本県町村議会広報コンクールの表彰があり、NAGASU 議会だより「潮さい」が入選をした。

特選は大津町で、長洲町と西原村が入選だった。審査委員の越地先生より「内容、見出し、レイアウトなど充実している。審議の経緯がよく分かる」など評価を得た。反面「中身が美味、もつと住民を登場させた方がよい」などの指摘があった。講演の後、パネルディスカッションがあり、私もパネラーとして参加した。今回の受賞を機に、広報委員一同、

もっとよい広報紙づくりを励みたいと意欲を燃やしている。





地域を挙げての農地・水・環境保全事業として、ひまわりの花が咲きほこった

地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図り、地域ぐるみの効果の高い共同活動に支援するもので、現在10地区が取り組んでいる。

(19年3月 一般質問)  
農地・水・環境保全対策について  
町の取りくみは

## 森林・林業木材産業施策の積極的な展開を求める意見書

衆議院議長様  
参議院議長様  
内閣総理大臣様  
その他、関係大臣様

議長 松井 一也

近年、地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、環境資源としての森林に対し強い期待が寄せられている。  
一方、林業を取り巻く厳しい状況の中担い手である山村は崩壊の危機に立っている。  
このような中、森林整備を推進していくためには、水源林等公益森林の整備に対する公的機関の役割強化、過疎化・高齢化が進む山村の再生に向けた積極的取り組みが重要となっている。  
国有林野事業において、安全で安心して国民の暮らしを守るために、重要な役割を果す水源林等公益森林の整備、更には、地域林業・木材産業の振興を通じた山村の活性化に十全に寄与できるように強く要請する。

# 追跡レポート

# あん質問はどがんだった

(平成19年9月 一般質問)  
漁業振興について

漁業基地問題と共に組合事務所建設等について漁協から要請がきていると思う。どのように対応されているか。

漁協より要望はきている。組合事務所がどのくらいの規模で建設を予定されているのか。また組合の負担や町の支援について、今協議を行っている。



平成20年9月に完成しました

(平成19年12月 一般質問)  
乳幼児医療費・窓口負担ゼロに

子育て支援、少子化対策のために、乳幼児の医療費は申請主義から、ぜひ現物給付（窓口負担金ゼロ）の実現を。

乳幼児医療費については、今後部分的にも現物給付が可能となるよう、関係機関と協議したい。



平成20年11月1日から、通院のみ現物給付が実現

# 議会のうごき

- 20.11.5 熊本県町村議会広報研修会（熊本市）
- 20.11.11 熊本県町村議会議員研修会（熊本市）
- 20.11.13 建設経済文教常任委員会  
総務保健福祉常任委員会
- 20.11.19 ~ 20 第52回町村議会議長全国大会（東京）
- 20.11.20 議会改革並びに行財政改革推進調査特別委員会
- 20.11.25 議員全員協議会
- 20.12.5 議会運営委員会
- 20.12.11 第4回定例会（12月15日まで）
- 20.12.15 議会運営委員会
- 20.12.25 議会広報調査特別委員会
- 21.1.7 議会広報調査特別委員会
- 21.1.11 出初め式・成人式
- 21.1.14 総務保健福祉常任委員会
- 21.1.22 議員全員協議会

## 傍聴席から一言



（平原区）荒木 和明さん

場外舟券売場の進出計画は、長洲町及び周辺地域、特に平原区にかかわる問題ですので、12月定例議会の傍聴にあげられました。

平原区からも女性方をはじめ多くの方々が見えておられ、傍聴席はほぼ満席で、この問題の関心度の高さを強く感じました。熱気がただよう中、議会が始まりました。

3名の議員から進出計画に反対発言があり、心配と不安の気持ちを述べられました。採決の結果、僅差により進出計画に対する反対の請願は不採択となりました。このことは、プラス面がマイナス面より多く、町の活性化につながることに、さらには長洲町の財政がひっ迫していること、世界不況の中にあることの厳しい現状をとらえ、苦渋の選択の結果になったのだと感じました。

### お詫びと訂正

前回の議会だよりNo.95に誤りがありました。お詫びいたしますとともに、訂正をさせていただきます。

6ページ下段 市原議員

（誤）この視察には、公金の支出はない。

（正）この視察には、町からの予算の支出はない。

### ひとこと

アメリカでは長期間にわたる大統領予備選挙でチェンジをスローガンに激戦を制し、本選も制し初めて黒人大統領が誕生した。まさにチェンジであった。昨年、世界的に大不況に一気に降下してしまっただ。今年は何が何でもチェンジを迫られる。

今年の干支は丑、丑年は歴史的に「ものごとのはじまり」の年となっているそうである。

今年には町長、議員の選挙が行われる。これもチェンジである。チェンジのためにはまず何をチェンジすべきか。（池上）

発行責任者	議長	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員	委員	委員
松井 一也	川本 幸昭	池上 満則	杉本 勝彦	宮本 哲太郎	樋口 エミ子	浦邊 朝章	池上 幸昭	池上 幸昭	池上 幸昭

皆さん傍聴に来て下さい

次の定例会は

3月です

■問い合わせ先は

議会事務局

電話 78-3111 内線321番

手続きは住所・氏名・年令を書くだけです

発行編集

長洲町議会  
議会広報調査特別委員会

〒869-0198

熊本県五名郡長洲町大字長洲  
TEL 0968-78-3111  
FAX 0968-78-1092